

レオナード 適温水補給ユニット LUCY-5 用

取付け並びに取扱い説明書

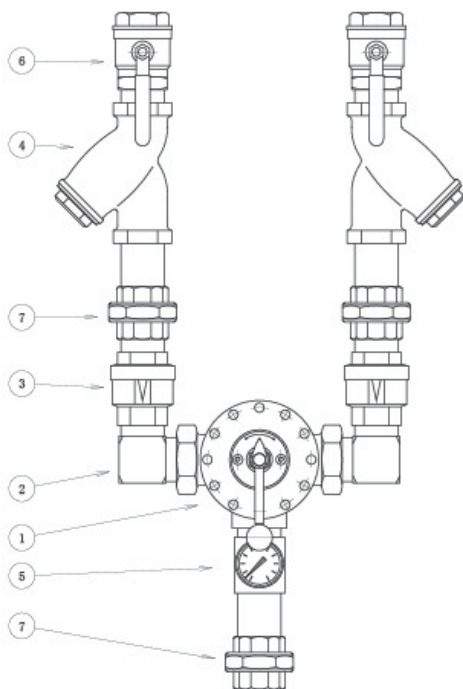
●取付け前に必ずこの説明書をお読み下さい。

① はじめに

レオナード適温水補給ユニットは、湯と水を混合して電動弁の開閉で浴槽へ適温水を補給するユニットです。

安全に永くご使用頂く為にこの取扱い説明書を読んで正しくご使用下さい。

② 各部名称



③ 仕様

- 最高使用圧力・・・0.4MPa
- 最低使用圧力・・・0.02MPa
- 最大差圧比・・・3:1
(給湯、給水どちらが3でも可)



注意事項

- 適温水補給ユニットから複数の自動弁を介して浴槽へ補給する場合や手動補給する場合、又はシャワーやカランの元制御としてのご使用は出来ません。
別途ご相談して下さい。
- 水道水または飲み水可能な井戸水をご使用下さい。
温泉水はご使用になれません。

⑦	ユニオン
⑥	ボール弁
⑤	温度計
④	ストレーナー
③	逆止弁
②	入口継手
①	RADA ミキシングバルブ
符号	名称

④ 取付け

- 1) 調整や点検が容易にできる位置に取付け下さい。

経年時や破損等による漏水発生に備えて、漏水事故で損害発生が予測される場所への設置はお避け下さい。

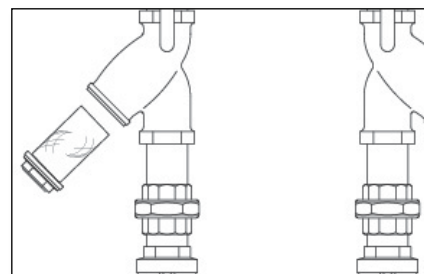
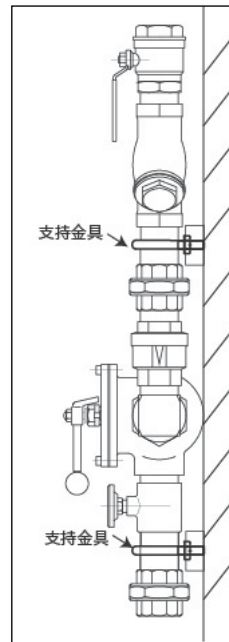
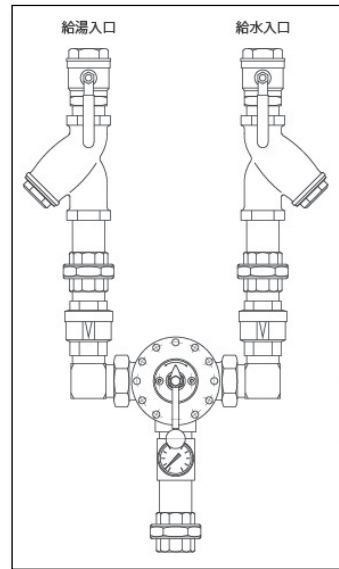
- 2) 給湯入口と冷水入口を確認して下さい。標準は向かって左が給湯、右が給水です。給湯・給水の入口を逆に接続する場合はご注文時にその旨申し出下さい。又、納入後、何らかの理由で接続を逆にする場合は、メーカーにご連絡下さい。

- 3) 適温水補給ユニットを取り付ける場所は壁面に対し垂直に取付けて下さい

- 4) ミキシングバルブユニットを支持金具等で固定して下さい。

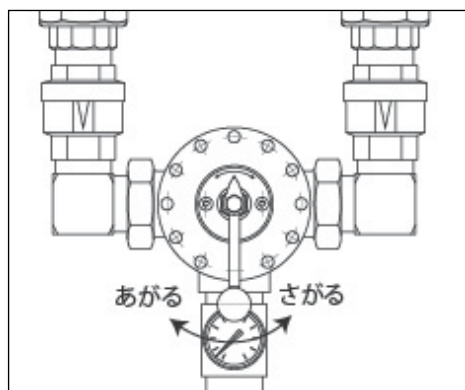
- 5) 適温水補給ユニットと供給配管を無理に接続すると漏れの原因になります。フレキ等を用いて無理のかからないようにして下さい。

- 6) 据え付けが完了しましたらストレーナーのプラグを外し、フラッシングして下さい。



⑤ 操作

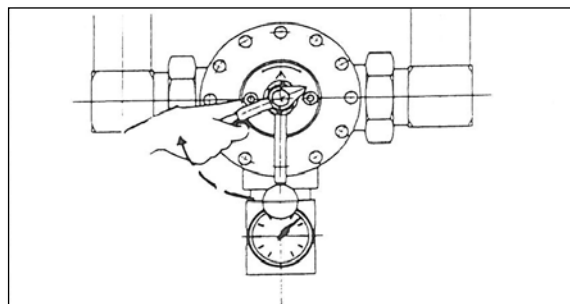
- 1) 給湯・給水の元バルブが「開」になっていることを確認して下さい。
電動弁を「開」にして下さい。
給湯・給水がミキシングバルブに流入し混合が始まり、温水が吐出します。
- 2) 温度計を見ながらミキシングバルブの中央の温調ノブで必要な温度に設定して下さい。
温調ノブは、時計方向に動かすと温度が上がり反時計方向に回すと温度が下がります。



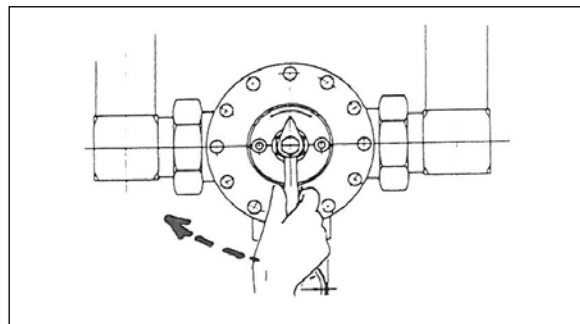
⑥ 最高温度設定

適温水補給ユニットは、工場出荷時に最高温度が約45℃にセットされています。もっと高い温度を必要とされている場合は、次の要領で設定をやり直して下さい。
尚、作業は温水を出しながら行って下さい。
最高温度が約45℃より大幅に高かったり低かったりする場合は、供給条件が使用範囲に入っていない場合がありますので再確認して下さい。

- 1) 温調ハンドルを時計方向にいっぱいに戻し、そのままの位置で円錐ナットをゆるめ、温調ハンドルをその位置で外して下さい。



2) 温調ハンドルを中央（12時）の位置でスピンドルに差し込み、円錐ナットで固定し、時計方向に少しずつ回して下さい。温度が上昇して行きます。



3) 希望する温度になれば、ハンドルが動かないようにハンドルを手で固定して円錐ナットを緩めハンドルを外して下さい。

「最高温度の設定」は、温調ハンドルを取り付ける際、カバーストップビスにハンドルが当たってそれ以上時計方向に回らない位置でセットして下さい。

（最高温度設定が低い場合や出荷時設定のままでご使用の場合は、温調ノブが中心付近で給水全開となります。この状態で温調ノブを中心付近より反時計方向に回すと温調ノブが中心に戻ることがあります。）

⑦ メンテナンス

適温水補給ユニットは経年によって機能が劣化します。機能劣化が認められたら放置せずにメンテナンスをして下さい。

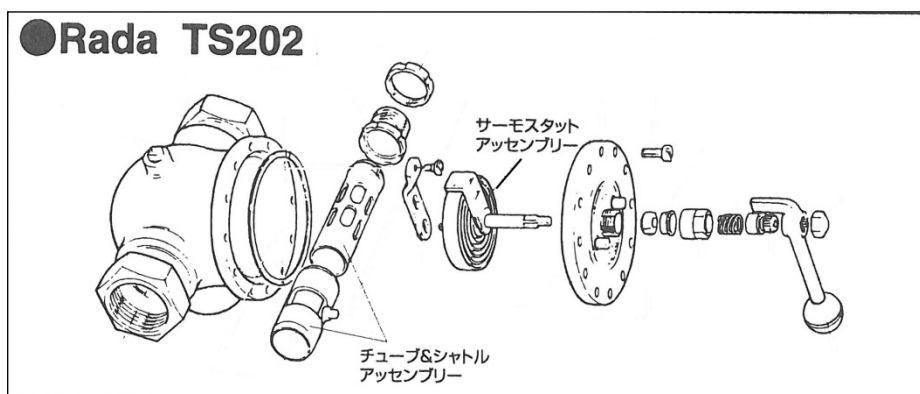
使用頻度、使用温度、使用圧力、水質等によってメンテナンスの頻度は変わりますが、パーツ交換で簡単に新品の機能を回復することが出来ます。

ユニットを設置した後も次の点に注意して下さい。

- 1、温調ノブ/ハンドル部から漏れはないか。
- 2、温水の流量が少なくなって来ていないか。
- 3、温水温度は不安定になっていないか。
- 4、温度調整が出来なくなっていないか。

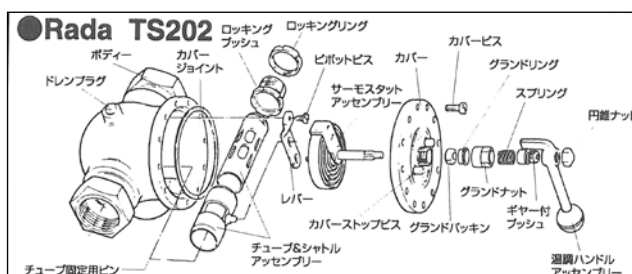
● ミキシングバルブ

ミキシングバルブは、チューブ&シャトルアッセンブリー並びにサーモスタットアッセンブリー（3点セット）を取り替えることによって新品の機能を回復することができます。



1) 円錐ナットをゆるめハンドル、ギヤ付ブッシュ、グランドナット、スプリング、グランドリングを外して下さい。

カバービス（12本）をゆるめてカバーを外して下さい。

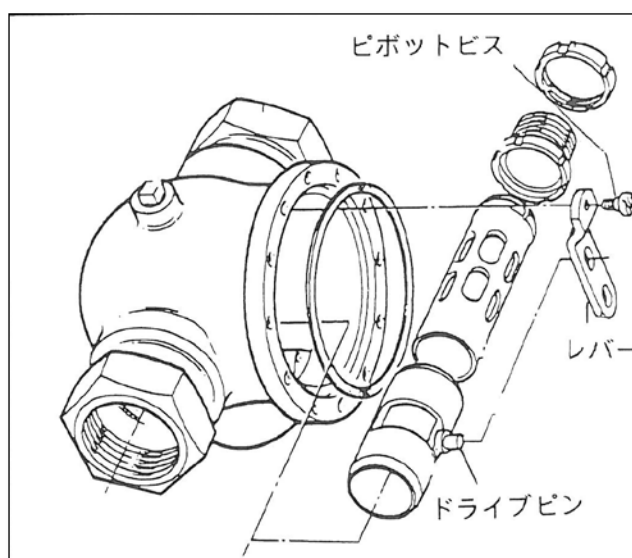


2) サーモスタットをカバーから外して下さい。その際スピンドルの先端に傷をつけないようにご注意ください。

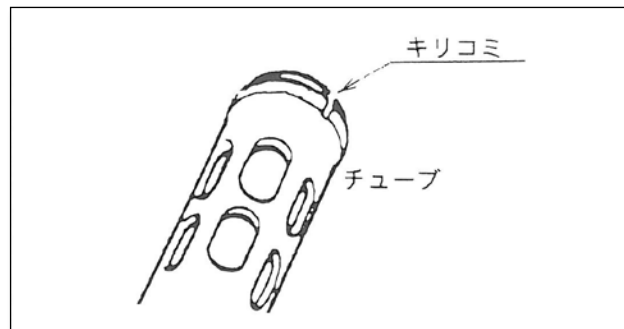
3) ピボットビスをゆるめてレバーを外して下さい。

ロッキングリングをドライバーとハンマーを使って反時計方向に回してゆるめて下さい。

引き続きロッキングブッシュを時計方向にドライバーとハンマーを使いねじ込んで下さい。

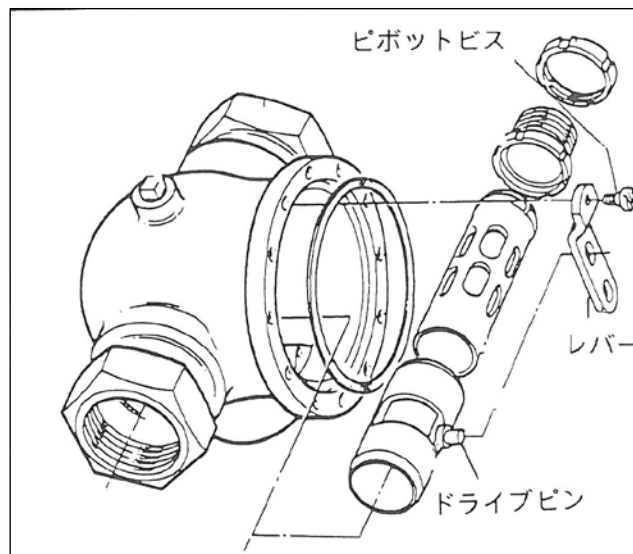


4) 新しいチューブ&シャトルアッセンブリーをチューブ先端のキリコミを本体に打ち込まれたチューブ固定用ピンにしっかりと差し込んで下さい。



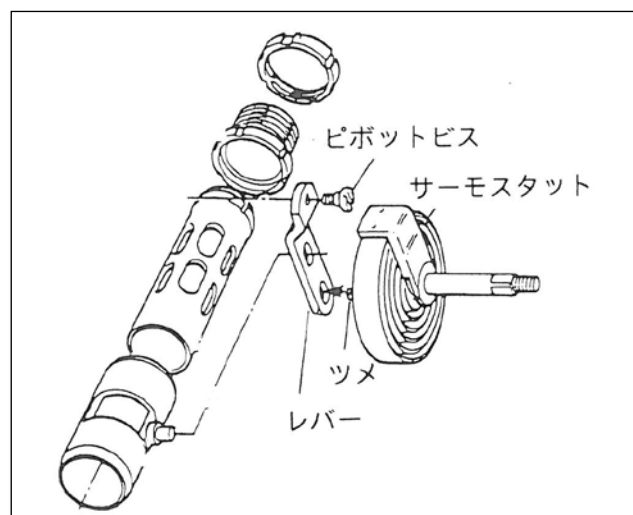
5) チューブのもう一方の端をロックングブッシュに差し込み、チューブがしっかりと固定する所までロックングブッシュを反時計方向にねじ戻して下さい。

引続きロックングリングを本体側にいっぱいねじ込んで下さい。



6) シャトルの中央にあるドライブピンをレバーの真ん中に入れてピボットビスをボディーのネジ穴にしっかりと締め込んでレバーを取付けて下さい。

7) 新しいサーモスタットをカバーに差し込み、グランドパッキン、グランドリング、スプリング、グランドナットを取り付けて下さい。

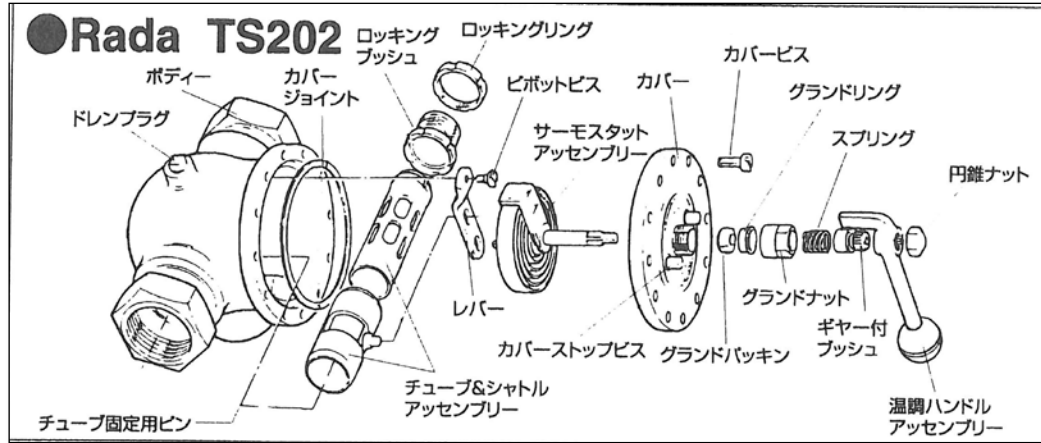


8) 新しいカバーパッキンに交換し、カバーを本体に取付けますがその際にサーモスタットのツメがレバーの穴(ピボットビスと反対側の穴)にはまるように注意して下さい。

9) カバービス (12本) を均等にしっかりと締め付けて下さい。

10) 最後に温水を流しながら必要温度が得られるように「⑥最高温度設定」の要領で温度設定を行って下さい。

⑧ 部品表



保証について

この度は、当社の製品をご採用頂き、ありがとうございます。正常な使用状態のもとで万一発生しました故障につきましては、ご採用の日から一カ年間無償で修理致します。この場合当社は修理部品代及び修理の為の技術員派遣費用を負担いたしますが、それ以外の費用は免除させていただきます。

但し、下記の場合の故障、破損は有償とさせていただきます。

1. 誤った御使用法、および不当な取扱や改造による故障。
2. 火災、天災、地震等の不可抗力による故障。
3. 接続している他の機器に起因して本製品に生じる故障。

◇この製品のご使用中に発生した故障に起因する種々の出費、その他の損害の補償は致しかねますのでご了承下さい。

本装置の取扱いに関しまして不審点、不明点がございましたら、ご連絡下さい。

サービスコール ☎ 0120-71-0321



(有) 北海道レオナード TEL011-898-1096
 (有) オーク技研 TE0138-56-1131
 (株) 東京レオナード商会 TEL048-866-0711
 ●東京事務所 TEL03-5952-5788
 ●東北事務所 TEL022-384-8305
 (株) 横浜レオナード商会 TEL045-982-2551

(株) 中部レオナード TEL0568-81-6734
 (株) 日本ニーズ TEL06-6444-1300
 (株) 日本レオナード商会 TEL06-6336-0321
 ●福岡事務所 TEL092-551-2733
 ●北陸事務所 TEL076-268-7501